

## 『2005年がやってきました』

2005年がやってきました。  
今年はどこでどんなふうに、誰と年越しをしましたか？

私は家族や友人たちの顔を見ながら一緒に新年を祝うことができるのを、こんなに感謝した年はありませんでした。昨年末に起こった、あの思いもよらない大きな災害に私もショックを受けました。もちろん私はテレビや新聞を通しての情報しか知りません。でも、さっきまであったものが一瞬にしてなくなってしまふ、奪われてしまうという恐怖と悲しみ、想像するだけで本当にいたたまれない気持ちになります。それが数十万人というあまりにたくさんの人々にいっぺんに起こったなんて。次々と入ってくる被害の様子などを見聞きするたびに胸が痛くなります。これから復興までにはまだまだ長い時間がかかることを思うと、何の助けにもならない自分にもどかしさを感じます。

新年最初のidを書いているわけですが、どうか今年1年みなさまがお元気で、強く優しく過ごしていけますように。自然のことを止めることはできなくとも、もっとうまく地球との関係を作っていけますように。争い事も消えず環境破壊も進む末期的な世の中だけど、なるべくたくさんの地球人が希望を持って互いに協力し合っていけますように。と、願います。

わが家では、このお正月なんとも美しい光景が広がっていました。私の姪(9ヶ月)がやっとひとりで立つことができるようになった姿を誇らしげに披露していたのです。この新しい命の輝きは会うたびにまぶしさを増していくのがわかります。さも自慢気な表情で、喜びに満ちて、転んでも頭をぶつけても果敢に挑み、そんなたくましい彼女の命が私たちみんなを笑顔にしてくれました。

彼女の目には期待が溢れています。これからも信じられないスピードでたくさんのもを吸収していくのでしょう。そのもっと先には、いずれ悲しいことや理不尽なことにも出会うのでしょう。でもどんなことがあってもやっぱりあなたが生まれた時に信じた通り、この世は美しいもので溢れているんだよって、おばちゃんは言いたい。朝や夜や水や命や人や歌や星や愛や、そういうものに包まれておるんだよと。

自分の力ではどうしようもなく思える、大き過ぎる問題も、自分の大切な人が幸せに生きていくことを願えばなんでもなくなる。今年も、家族や恋人やペット、大切な人を大切にしよう。ついでに自分も。

\* maaya \*